

◇保護者からの感想

保護者からの手記を始めるにあたり、まずもって日本の次世代リーダー養成塾の皆様、岐阜県庁子ども・女性政策課の皆様、学生リーダーの皆様に御礼申し上げたいと思います。事前も含め長きにわたるご指導・ご支援、ありがとうございました。

「日本の次世代リーダー塾」については、本人が中学校2年生から取り組んでいる模擬国連の活動を通じて知り合った方や、地域のつながりで知り合うこととなりました方から、参加を強く勧めて頂き知ることとなりました。彼らから塾の様子や、卒塾生のつながりについて聞くにつれ、自分の可能性を広げたいと思ったのでしょうか、貴塾への参加を高校生活のモチベーションの一つとしていたのではないかと推察しています。岐阜県教育委員会のご支援を受け、2023年夏から1年間米国テキサス州公立高校に留学する機会を得ましたが、教委へ提出の文書にも、帰国後に貴塾への参加を強く検討している旨を記していました。異なる環境に長期間身を置き、さまざまな民族的背景を持つ人々と交流し、帰国後は所属校の生徒会役員としてリーダーシップをとってきました。本人は多くを語りませんが、ときに悩み逡巡し、ものごとを前に進めてきたのではないでしょうか。リーダーのあるべき姿や振る舞について知りたいと思っていたのかもしれません。したがって、本年度になり、貴塾参加を申し込むことになったのは、当然の帰結だったと言って良いのかもしれません。参加にあたり、私たち保護者は、本人が新たな価値観に触れ、仲間との侃侃諤諤の議論を通じ、自らの考えを深めていくことを期待していました。

事前にいただいた資料で、12日間スマートフォンの使用が厳禁であることを知り、本人も保護者もいささか狼狽しました。塾の期間中、例えば、グローバル・ハイスクール・サミットで必要な情報があっても調べられないのでは、議論が十分に深まらないのでは、などと懸念していました。しかしながら、それは杞憂でした。配付資料や講演、フィールドワークの中に、議論を深めるためのヒントが数多散りばめられており、それらをつなぎ合わせ、組み合わせることでそれが自らの考えを紡ぎ出していったことが本人の談から分かりました。知識・経験を持ち寄り、面と向かい、文字通り膝を突き合わせて話し合ことができたようです。貴塾があたかも古代ギリシアにおけるアゴラのような場となり、彼ら彼らの熟議の機会を創り出していたのだと、感銘すらします。

「士別れて三日なれば、即ち更に刮目して相待すべし」などと言いますが、今回はその四倍の期間、自宅を離れていました。8月8日午後に空港で出迎え、岐阜県推薦枠の皆さんとお別れしたのち帰路につく車中では、いつもと変わらぬ姿を見せておりましたが、帰宅するや否や、「まだ間に合う」と当日締め切りの地元団体主催の若者支援プロジェクトにオンラインで応募しておりました。その後も、所属校生徒会の活動を精力的にこなしつつ、校内外で新たな取り組みを発案し、関係者に相談に行くなど忙しなく動いているようです。リーダー塾で知り合った皆さんともオンラインで打ち合わせをしているようで、近い将来、国際理解を深めるためのイベントを実現したいのだそうです。また、近く所属校では生徒会選挙がありますが、満を持して、会長職に立候補することにしたようです。どうやら他にも立候補予定者がいるようですが、「この学校をよくするためにやらなければならないことがある」と譲る様子は微塵もありません。泰然自若とした様子は、親の欲目とはいえ、頼もしく思われます。選挙結果がどうあれ、本人はそれを糧として更に進んでいくのだろうと確信させられます。これら全て、貴塾での経験や受けた刺激が原動力になっているのだろうと思われます。

貴塾に参加したことで、今後の目標もはっきりしたのでしょう。高校卒業、大学（院も？）と進むべき道筋がよりはっきりしたのは、さまざまな価値観に触れたことにより、翻って自

分自身にじっくりと向き合うことができたからだと思われます。おそらく私たち保護者がとやかく言わずとも自分で歩みを進めていくことでしょう。一步下がって、見守りに徹しようと思いを新たにしました。本人の成長につながる素晴らしい機会を提供してくださり、衷心より拝謝申し上げます。ありがとうございました。

参加するにあたって、移動や日中の生活、スマホ禁止や対人関係など、不安もありましたが、お話があった時点で、親としては是非参加した方が本人にとってプラスになるという感覚が強かったのを覚えています。

参加後に、娘が一生懸命に、笑顔でたくさん塾での話を伝えてくれる姿を見て、参加して本当に良かったな、と感じました。

プレゼンや自分の立ち位置、人との関わり方や伝え方など、自分が発見したものが多くあったと思います。携わったスタッフやメンバーの方々には感謝しかありません。

ありがとうございました。

リーダー塾はただ漠然と参加させてもらえるわけではなく、出発前からしっかりと事前課題がありました。それは、自己理解をするために子どもが自分に向き合うことでした。今にして思うと、事前課題なしでは、リーダー塾で得られるものは半分以下になってしまうかと思えます。そして実際に受講し、初対面の仲間たちとの熱いディスカッション。それを子どもは客観的に、そして主体的に見ていました。そこで自分自身が持っていた、型にはまつたリーダー像ではなく、色々なリーダー像があって良いのだということを、頭で理解しただけでなく体感したようです。

そして、志の高い仲間と答えのない問い合わせに対して、真摯に腹を割って徹底的に話し合うことの大変さ、大切さ、そして素晴らしさを学んだように思います。それは決して普段の机上や俄仕込みの講義では得られなかつた経験だと思います。日常から切り離され、寝食を共にした仲間がいた特別な空間だったからこそだと思いました。

帰宅してからは、以前より自分のやりたいことや思うことを口に出せるようになりました。自分自身の思いを口にだすことで、自分への問い合わせや課題を明確にし、向き合い、今後の行動に繋げることができるようになっていくと思います。

また事後課題もしっかりとあるため、“やりっぱなし”ではなく、個々で細部にわたり落とし込むことになっています。子どもにとっては大変かと思いますが、事後課題に取り組むことで、より鮮明に記憶に留まることになるかと思います。そして今回の経験が将来助けになってくれるかと思います。

この夏の熱い12日間は、わが子にとって忘れられない青春の思い出となりました。わが子がリーダー塾に参加できたことを本当に幸運に思っています。素敵な仲間と経験に出逢わせていただき、ありがとうございました。

今回は、かねてから養成塾に強い関心を持っていた息子が、自ら望んで参加させていただきました。

参加前は想像もしなかったほど、彼の視野が広がったことに驚いています。全国から集まつた志の高い仲間と出会い、様々な考えを吸収しながら、自分の意見を発信できたことは、大きな成長につながったと感じています。この場で築けた人脈は、彼のこれから的人生におけるかけがえのない財産になると思います。

さらに、普段なかなか接することのできない各界のリーダーの方々の講義は、息子にとって大きな刺激となりました。この貴重な経験は、将来を考える上で大切な道標になると確信しております。素晴らしい機会を与えてくださった関係者の皆様に、感謝申し上げます。ありがとうございました。

本人の強い参加希望を知り、挑戦を家族で応援することとしました。

受講決定を喜びつつ、早速課題が出されたことを知り、部活や中間テストに追われる中、やり遂げられるのかと心配しながら見守りましたが、時間に追われながらもすべてに真剣に取り組んでいる姿を見て、参加希望を申し出たところから彼女の中でこのプロジェクトが始まっていたのだと感じました。空港で見送った背中がたくましく思えつつも、12日間全く連絡が取れないというのはやはり心配、さみしさもありました。しかし、6日目に書いた手紙が到着し、「出会いの大きさ」「将来への思い」と共に、感謝の言葉と残り半分全力でぶつかってくる旨が綴られていて、安心と感動でいっぱいになりました。

リーダー養成塾に参加して、日本全国・世界各国から集まった同年代の意識の高い仲間とのかけがえのない出会い、国内外の様々な分野でご活躍されている講師の講義は、彼女にとってとても大きな心の財産となったことでしょう。

このような貴重な機会を与えてくださり、子どもたちをあらゆる面から支えてくださったすべての関係者の皆様に心より感謝いたします。

娘は好奇心が旺盛で、学校でチラシをもらった時から、リーダー塾への参加を強く希望していたので、応援したいという気持ちがありました。ただ12日間も家族と離れて生活するのは初めてのことでの、さらに連絡も取れない状況だったので心配な気持ちもありました。

元々「早く社会の一員として何か役立てることをしたい」という思いがあるように感じていましたが、実際の高校生活は学習課題と部活に追われる毎日で、夢を具体化できずにいました。しかし、リーダー塾に参加することで、高い志があったり、様々な経験を持っていたりする仲間に出会うことができて、将来のやりたいことに向かって進んでいく自信が持てるようになったと思います。これからもリーダー塾の仲間との繋がりを大切に、思いを実現していくけるといいと思っています。

この度は、リーダー塾において成長する機会を与えていただき心から感謝申し上げます。12日という期間、通信機器も使えない中で過ごせるのだろうか、洗濯は大丈夫だろうかと心配しましたが、親にとっても、子離れするいい機会を与えていただきました。息子にとっても、このリーダー塾においての経験や出会いが、人生の財産になったはずです。この期間だけでなく、それ以前から準備等色々とありがとうございました。あらためて感謝申し上げます。日本、世界でリーダー塾に参加した皆さんのが活躍する日を楽しみにしています。

少しでも成長できる機会や経験ができれば…と思い参加に賛成しました。スマホの力を借りずに生活することで、考える力や協力する姿勢が経験できたと思います。

リーダー塾に参加して、一番良かったことは視野が広がったことです。これから的生活でやらなければいけないこと、大事なこと、たくさん見つけて帰ってきました。貴重な12日間の経験を忘れずに、これからも挑戦し続けてほしいです。